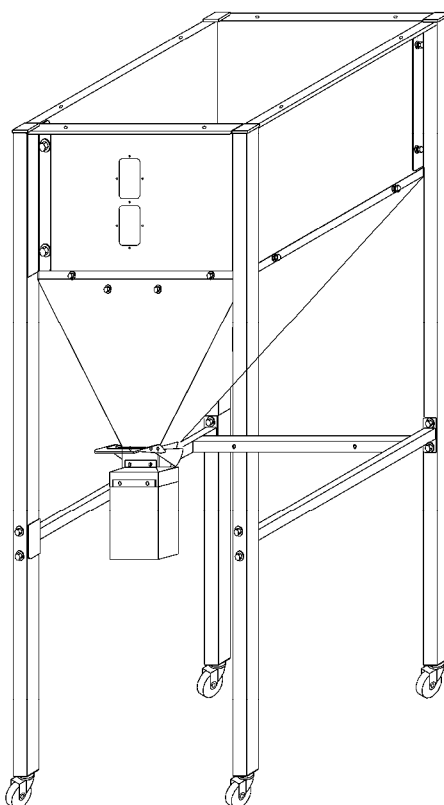


取扱説明書

IRINO

タンクスケールミニ

TS180^{DR}_{DD}



正しく安全に効率良い作業をしていただくために、ぜひ心掛けていただきたいことを述べていますので、ご使用前に必ずお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。

お読みになった後は必ず製品に近接して保存してください。

タンクスケールミニ TS180を お買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書はタンクスケールミニの取扱方法と使用上の注意事項について記載しております。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いただき、最良の状態でご使用ください。
- お読みになった後も 必ず製品に近接して保存 してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡してください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかに当社の特約店・販売店に注文してください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。
その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気づきのことがございましたら、お買上またはお近くの特約店・販売店にご相談ください。
-  印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。
 -  **危険** その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。
 -  **警告** その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
 -  **注意** その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあるものを示します。
- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載してあります。
使用前に必ずお読みください。

もくじ

はじめに	1
もくじ	2
安全に作業をするために	3
サービスと保証について	4
仕 様	5
本製品の使用目的について	5
各部のなまえ	6
安全銘板の貼り付け位置	7
お使いになる前に	8 ~ 10
部品名及び明細表	8
組立	9 ~ 11
自動計量秤取扱方法（配線方法）	12
自動計量秤取扱方法	13
落差修正方法	14
作業後の手入れについて	15
オプションについて	16
不調診断	17

安全に作業をするために

ここに記載されている注意事項を守らないと、
死亡を含む傷害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

●一般的な注意項目



警告

●疲労、病気、薬物の影響、その他の理由により、
作業に集中できない。

●お酒を飲んだとき

●妊娠しているとき

●18才未満の人

「守らないと」

思わぬ事故の原因になります。

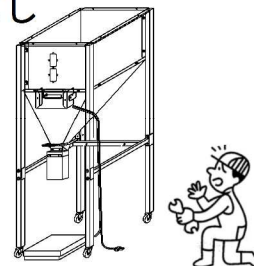


警告

点検・整備には必ず電源を「OFF」にし
差し込みプラグを抜く

点検・整備は、必ず電源を「OFF」にし
差し込みプラグを抜いてから行ってください。

差込プラグを
抜いて！！



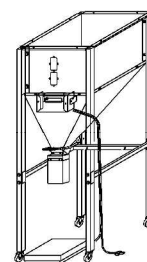
注意

必ず作業前の点検をする

本機を使用する前に必ず作業前の点検を行い、異常箇所は
直ちに整備してから作業を始めてください。

また、作業終了時も点検を行って異常がないか
チェックしてください。

異常なし！



しっかりと
点検を！！



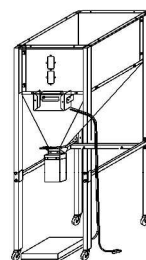
注意

カバー類は必ず取り付ける

点検・整備などで外したアングル、カバーなどは
必ず取り付けてください。

「取り付けないと」

倒壊や傷害事故を招く恐れがあります。



サービスと保証について

保証書について

「保証書」はお客さまが保証修理を受けられる際に必要となるものです。お読みになった後は大切に保管してください。

アフターサービスについて

機械の調子が悪いときは17ページの「不調診断」に従って点検、処置しなお不具合があるときには、下記の点を明確にしてお買上いただいた販売店、お近くの当社営業所まで連絡してください。

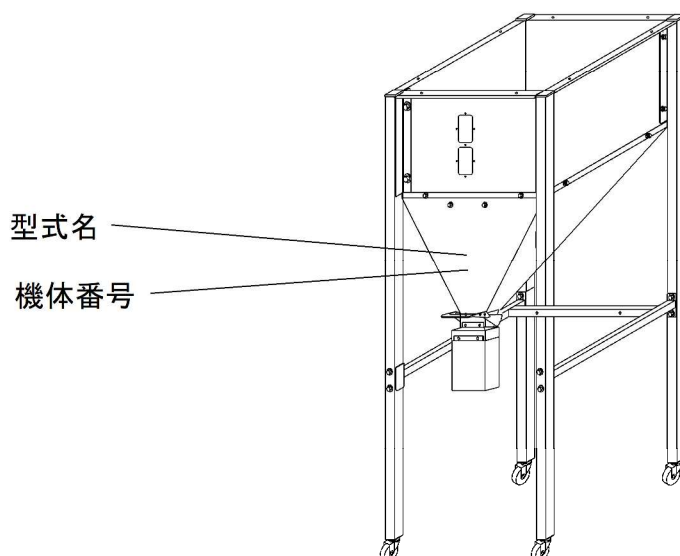
<連絡していただきたい内容>

- 型式名と製造番号
- ご使用状況は？
- どのくらい使用されましたか？
(約□□時間使用後)
- 不具合が発生したときの状況をできるだけ詳しく教えてください。

補修部品の供給年限について

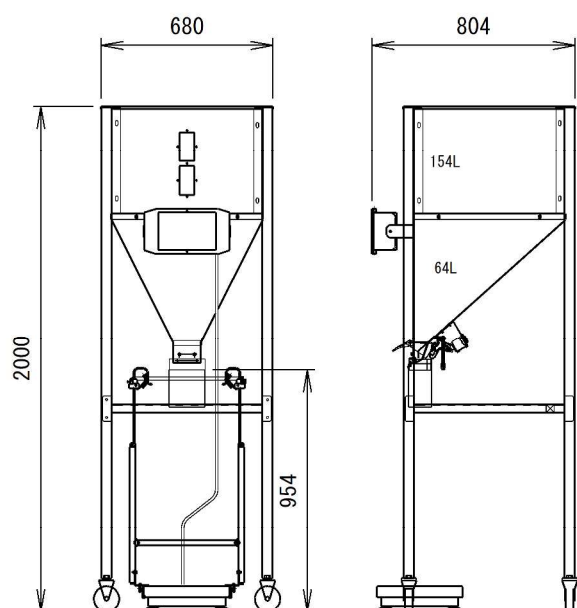
この製品の補修部品の供給年限（期間）は製造打切後8年です。

ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても部品供給の要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。



仕 様

品 名	タンクスケールミニ
型 式 名	TS180DR (白米、玄米) TS180DD (大豆)
機体寸法 (mm)	奥行×幅×高さ
	804×680×2000
出口高さ (mm)	954
本体重量 (kg)	46
タンク容量	218L (玄米、白米181kg 粳122kg)
シャッター能力	玄米30kg袋の場合 90袋/時間
オプション	30kg秤、袋ホルダー、増枠、天板
	小袋計量キット



* 図は30kg秤、袋ホルダーを取り付けたものです

本製品の使用目的について

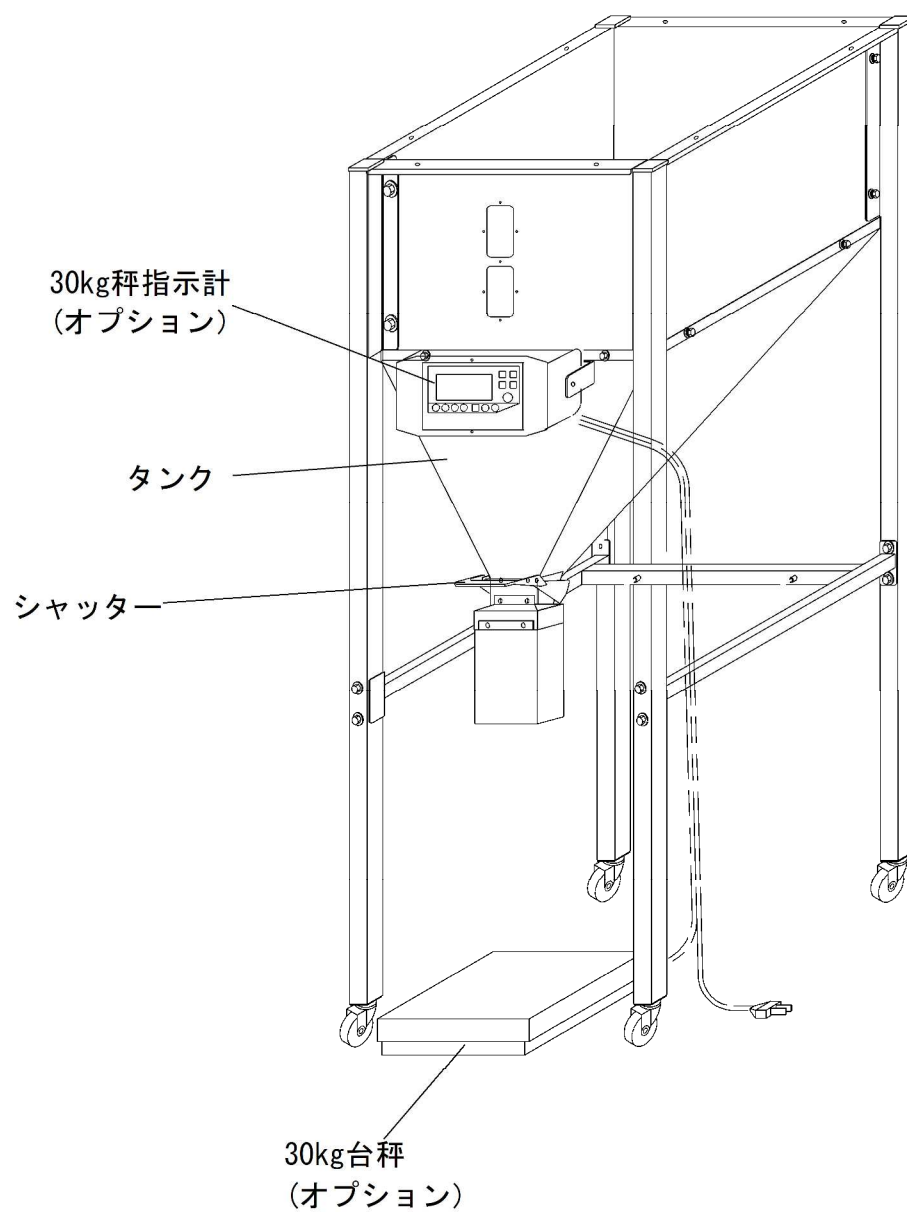
本製品は粳、玄米、白米、大豆の計量用タンクとしてご使用ください。

使用目的外の作業や改造などは決してしないでください。

使用目的外の作業や改造をした場合は、保証の対象になりませんのでご注意ください。

(詳細は、保証書をご覧ください。)

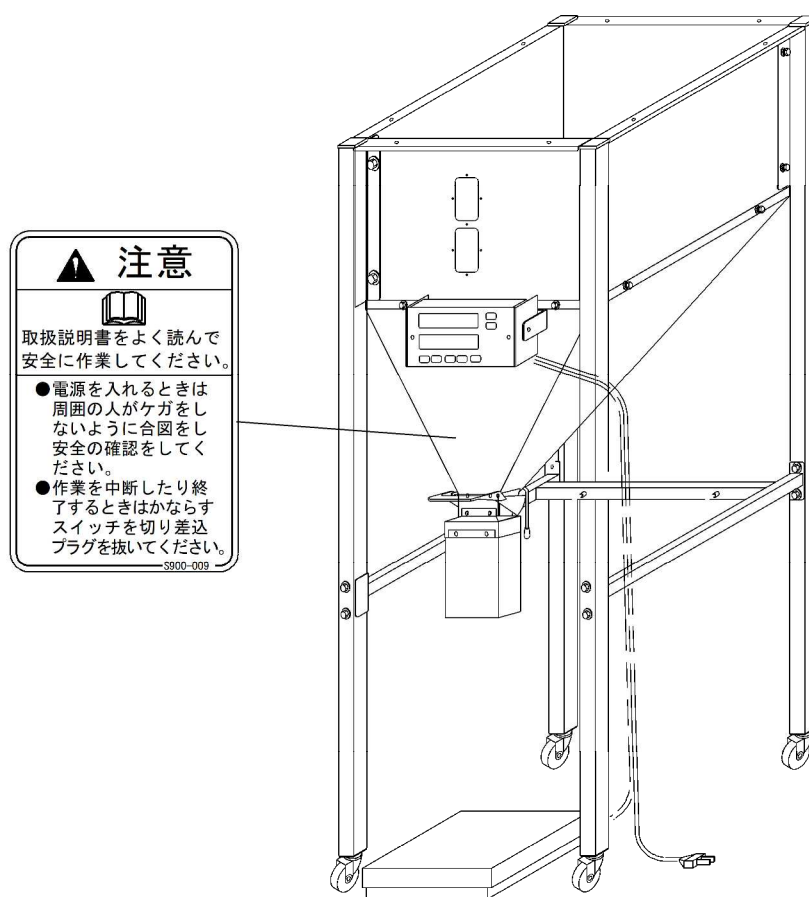
各部のなまえ



安全銘板の貼り付け位置

安全に作業していただくために安全銘板の位置を示したものです。

安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち
もし破損・紛失した場合は、新しいものに
貼り直して下さい。



品 番		意 味
①	S 9 0 0 - 0 0 9	注意 取扱説明書をよく読んで

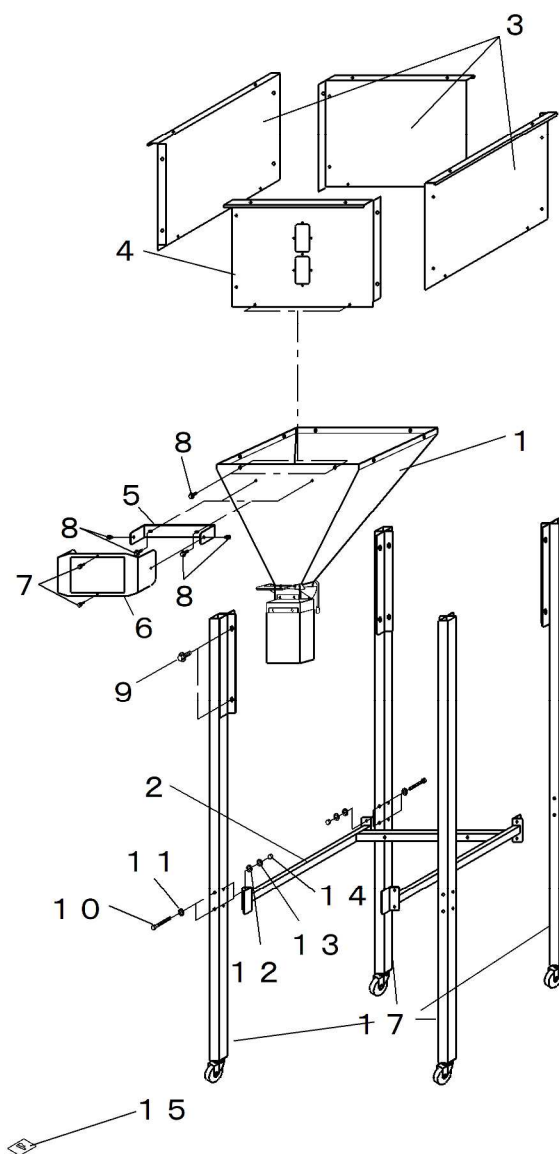
お使いになる前に

（１）部品名及び明細表

タンクスケールミニは２梱包で本体部分と脚部に分かれています。

また、３０ｋｇ秤は別売りとなります。

番号	部品名	個数
本体部		
１	ＭＴジョーゴ部	１
２	ＭＴ脚補強Ｏ１	１
３	ＭＴタンク上板ＯＯ	３
４	ＭＴタンク上板Ｏ１	１
５	ＦＨ袋取り表示盤板ＯＯ	１
６	ＦＨ３０kg指示計固定板ＯＯ	１
ボルト、ナット		
７	ユリヤ化粧ネジ　　Ｍ５×１５　白	２
８	アップセットボルト　　Ｍ６×１６　Ｐ３	１２
９	アップセットボルト　　Ｍ８×２０　Ｐ３	１６
１０	六角ボルト　　　　　　Ｍ８×５５（全ネジ）	８
１１	平座金　　　　　　　　８×２６×２．３	８
１２	平座金　　　　　　　　８×１８×１．６	８
１３	バネ座金　　　　　　　Ｍ８	８
１４	六角ナット　　　　　　　Ｍ８	８
１５	ハイステッカー　　　　Ｔ－２５	４
脚部		
１７	ＭＴ脚ＯＯ	４



お使いになる前に

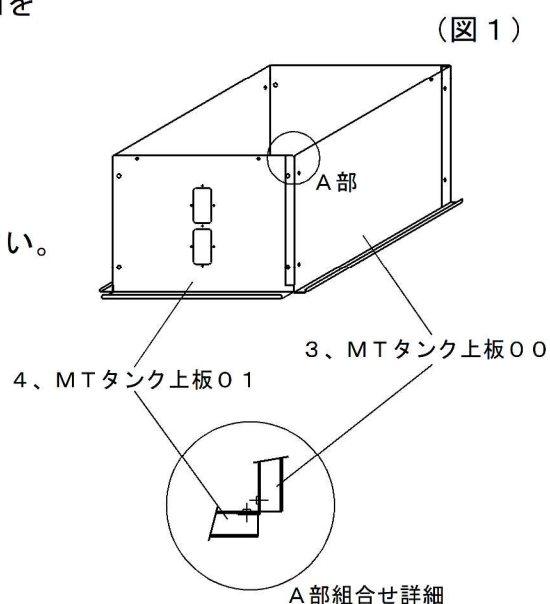
▲注意 タンクスケールミニを組み立てる時は平坦な場所で十分に足場を確保したうえで組み立ててください。

(2) 組立

1、MTタンク上板01を正面にして、折り曲げ面を下側に向けて置いてください。

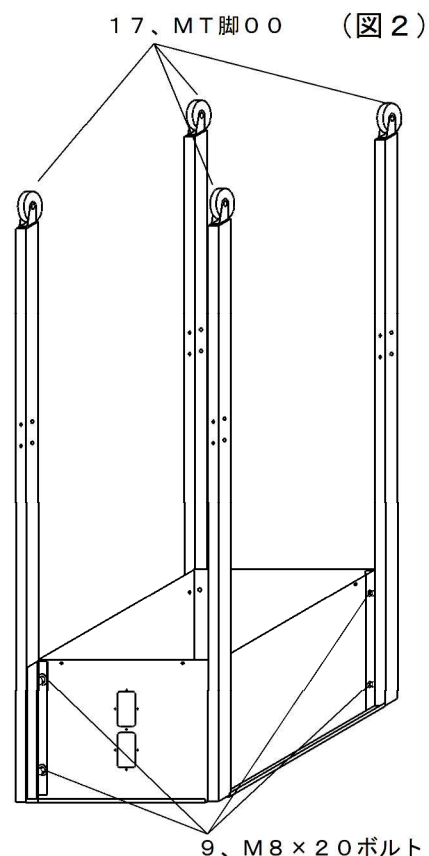
2、図1を参考にしてMTタンク上板00三枚を下側に向けて置いてください。

* 組合せはA部組合せ詳細を参考にしてください。



3、図2を参考にして、MT脚00をキャスターを上にして図1で組み合わせたMTタンク上板にM8×20ボルトを使用して仮止めしてください。

* ブレーキ付きキャスターが対角の位置になるようMT脚00を取り付けてください。



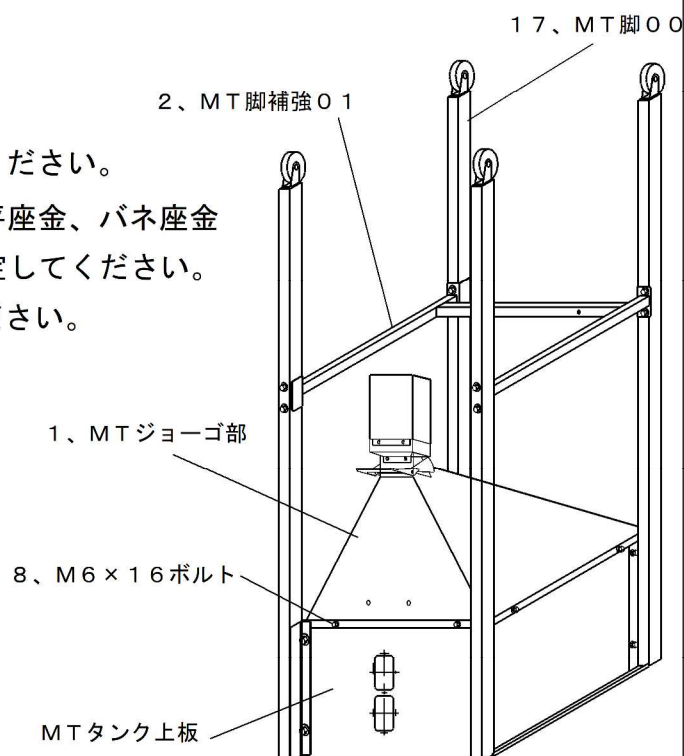
お使いになる前に

▲注意 タンクスケールミニを組み立てる時は平坦な場所で十分に足場を確保したうえで組み立ててください。

- 4、MTジョーゴ部をMTタンク上板に
M6×16ボルトを使用して固定してください。
- 5、MT脚補強01をM8×55ボルト、平座金、バネ座金
M8ナットを使用してMT脚00に固定してください。
*取り付け順はP8を参考にしてください。

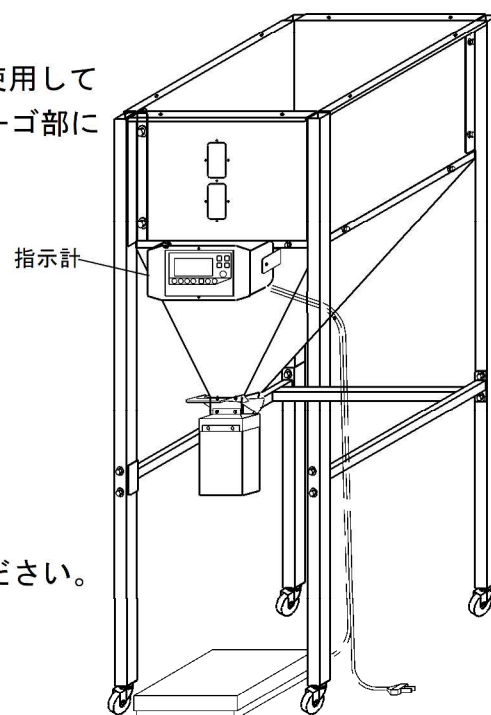
6、すべてのボルトを本締めしてください。

7、組み立てたタンクを起こしてください。



- 8、オプション30kg秤を使用する場合は
FH30kg指示計固定板00をM6×16ボルトを使用して
FH袋取り表示盤板00に取り付けて、MTジョーゴ部に
M6×16ボルトを使用して固定してください。
*取り付け順はP8を参考にしてください。
30kg秤指示計をFH30kg指示計固定板00に
ユリヤ化粧ネジを使用して固定してください。
シャッターからのコネクター、アース線は
指示計に接続してください。

オプション30kg秤を使用しない場合は
 MTジョーゴ部の表示盤取り付け穴に
 M6×16ボルトを使用してボルト穴を埋めてください。

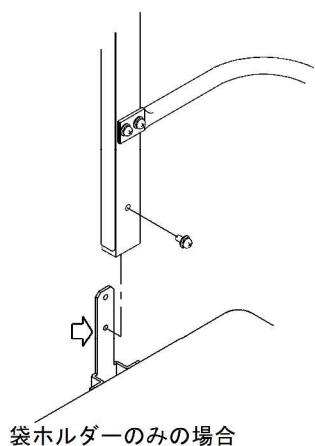


お使いになる前に

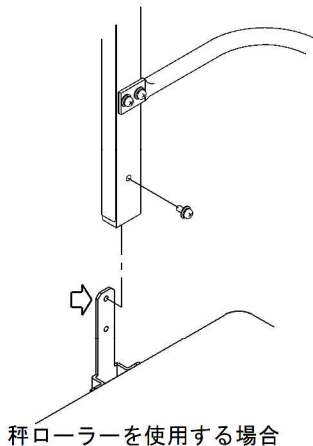
NO	名称	個数	NO	名称	個数
①	ポスト(左、右)	各1	⑥	M5×15丸ビス	4
②	ポストガイド	1	⑦	M5×8丸ビス	2
③	開放パイプ	1	⑧	M6×14丸ビス	2
			⑩	ベース	1

袋ホルダー 各部品の取付向きは右記図を参照してください。

- ①ポスト左右と②ポストガイドを⑥M5×15丸ビスで取り付けてください。
- ③開放パイプを開放レバーに差込み⑦M5×8丸ビスで締め付けてください。
- ⑩ベースを①ポスト下部へ差込み⑧M6×14丸ビスで固定してください。

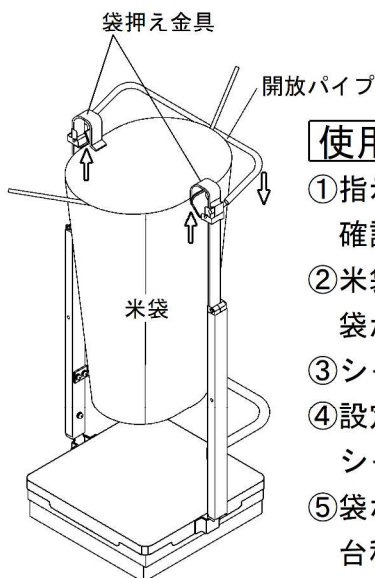
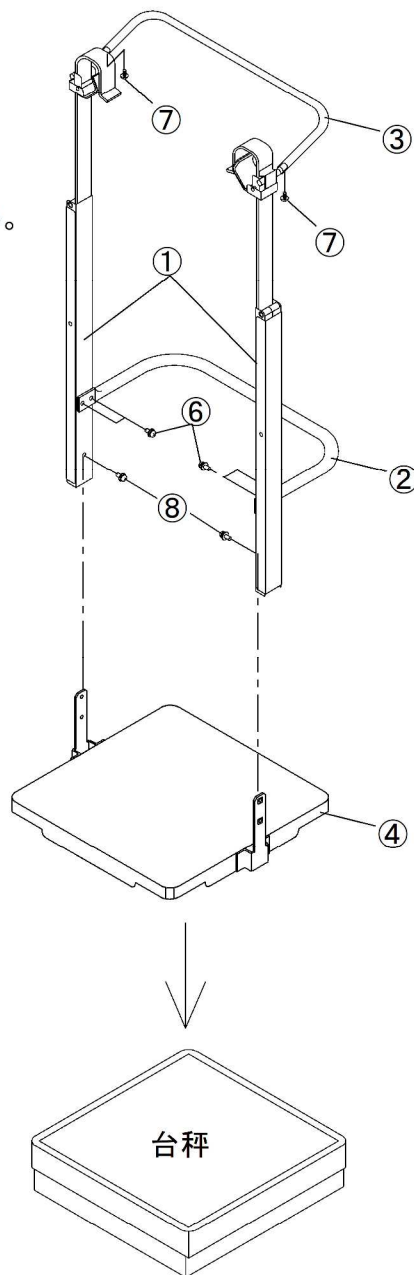


袋ホルダーのみの場合



秤ローラーを使用する場合

- 上記で組み合わせたものを台秤に載せてください。



使用方法

- ①指示計の電源キーを押し重量表示が「0」になっているのを確認してください。
- ②米袋を袋ホルダーの袋押え金具に向けて引き上げると袋がセットできます。
- ③シャッターを開くと計量が始まります。
- ④設定重量の1kg手前で1段目シャッターが作動、さらに設定重量でシャッターが閉じ計量が完了します。
- ⑤袋ホルダーの開放パイプを手で押さえると米袋が外れます。台秤から米袋を降ろしてください。

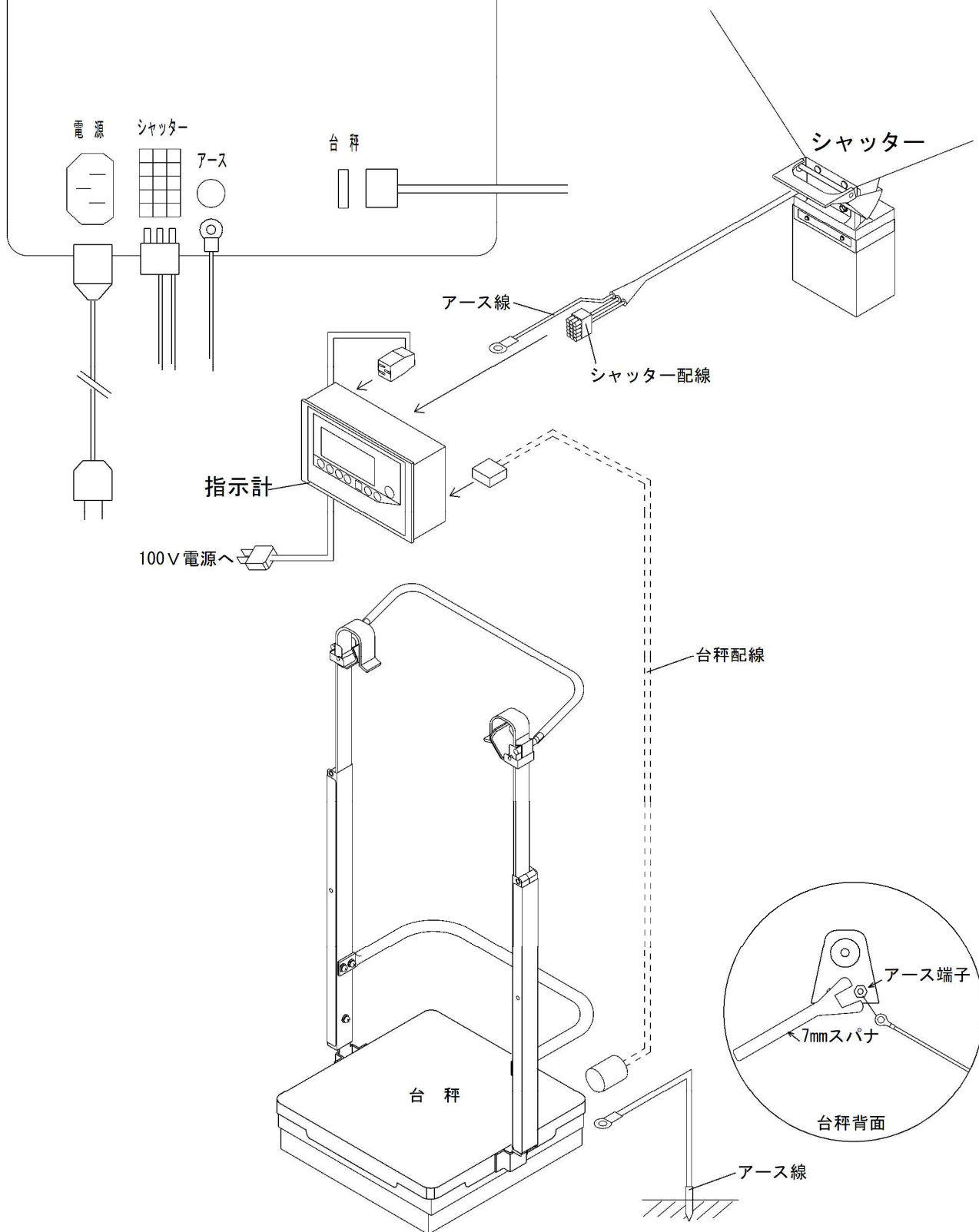
自動計量秤取扱方法（配線方法）

K10N

配線方法

下記図を参照して配線してください。

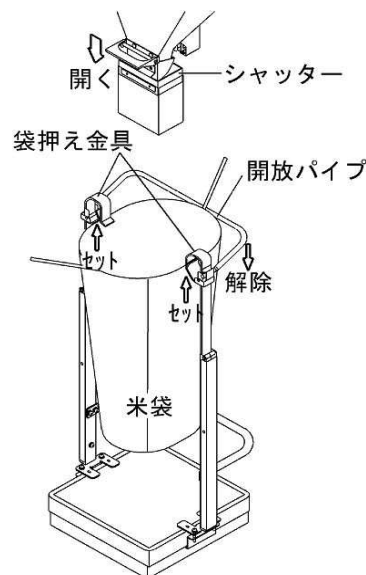
指示計背面





計量の仕方 (袋ホルダーを使用の場合)

- ① **電源 ON/OFF** キーを押して指示計を表示させます。
 - ② 重量表示が「0」になっているのを確認して袋ホルダーに米袋をセットしてください。
→ 「0」でない場合は **風袋引** キーを押して重量表示を「0」にして米袋をセットしてください。
 - ③ シャッターを開くと計量が始まります。
 - ④ 設定重量の 1 kg 手前で 1 段目シャッターが作動
さらに設定重量でシャッターが閉じ計量が完了します。
- | | | |
|-----|-------|---------------|
| ブザー | 正量 | ピッピッピッ (断続音) |
| | 過量、不足 | ピーーーーーー (連続音) |
- ⑤ 袋ホルダーから米袋を外し、台秤から米袋を降ろしてください。



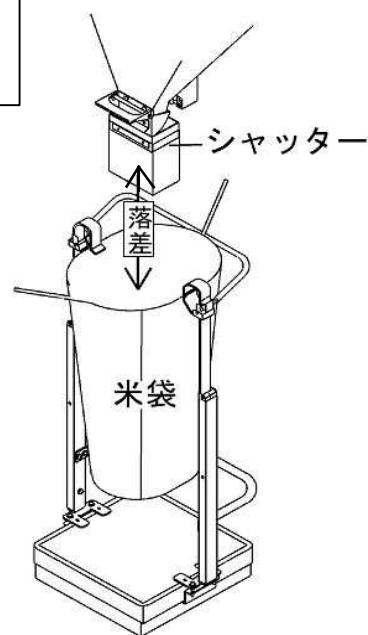
ブザー音量変更方法

- ① 指示計表示が OFF の状態で
- ② **袋数クリア** キーを長押し → **b.u.** と表示される
- ③ **100g** キーを押して設定値 → 0 → 1 → 2 → 3 → を変更
- ④ 設定終了後 **電源 ON/OFF** キーを長押し → 電源が OFF になり設定完了

ブザー音	
0	なし
1	小
2	中
3	大

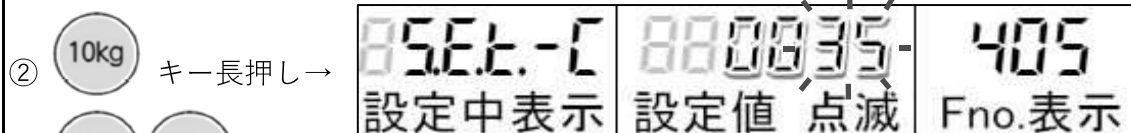
シャッターと米袋の間に落差が影響して設定重量通りに計量できない場合は落差の値を修正してください

落差設定の初期値は「0.035」です



例：設定重量を30.60kgにしているのに
計量終了後の表示重量が30.58kgの場合
20g(0.020kg)少ない場合・・・落差を「0.020」減らす

①指示計表示がOFFの状態

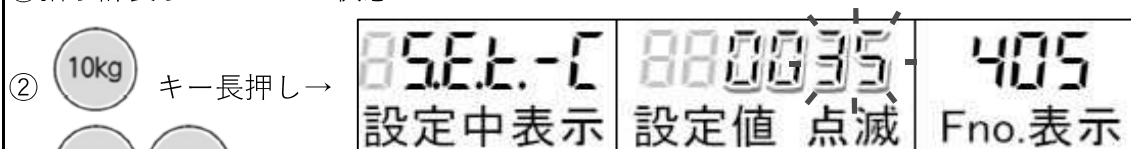


③ キーを押し設定値を「0.035」→「0.015」に変更する

④設定終了後 キーを長押し→電源がOFFになり設定完了

例：設定重量を30.60kgにしているのに
計量終了後の表示重量が30.62kgの場合
20g(0.020kg)多い場合・・・落差を「0.020」増やす

①指示計表示がOFFの状態



③ キーを押し設定値を「0.035」→「0.055」に変更する

④設定終了後 キーを長押し→電源がOFFになり設定完了

お客様メモ

作業後の手入れについて

▲警告 タンク内を掃除するときは足場を確保し傷害事故の発生を防いでください。

1. 作業後の手入れ

- タンク内の残米を全て取り出してください。
(タンクを外から軽くたたくなどして残米を落としてください。)
- 30kg秤は精密な機械ですので衝撃を受けない場所に移動してください。

2. 長時間使用しない場合の手入れ

- タンク内を掃除し、ビニールで覆い、ネズミ防止をしてください。
- 30kg秤は、購入時梱包していた梱包箱に入れて保管してください。

オプションについて

30kg秤、袋ホルダー

小袋計量キット

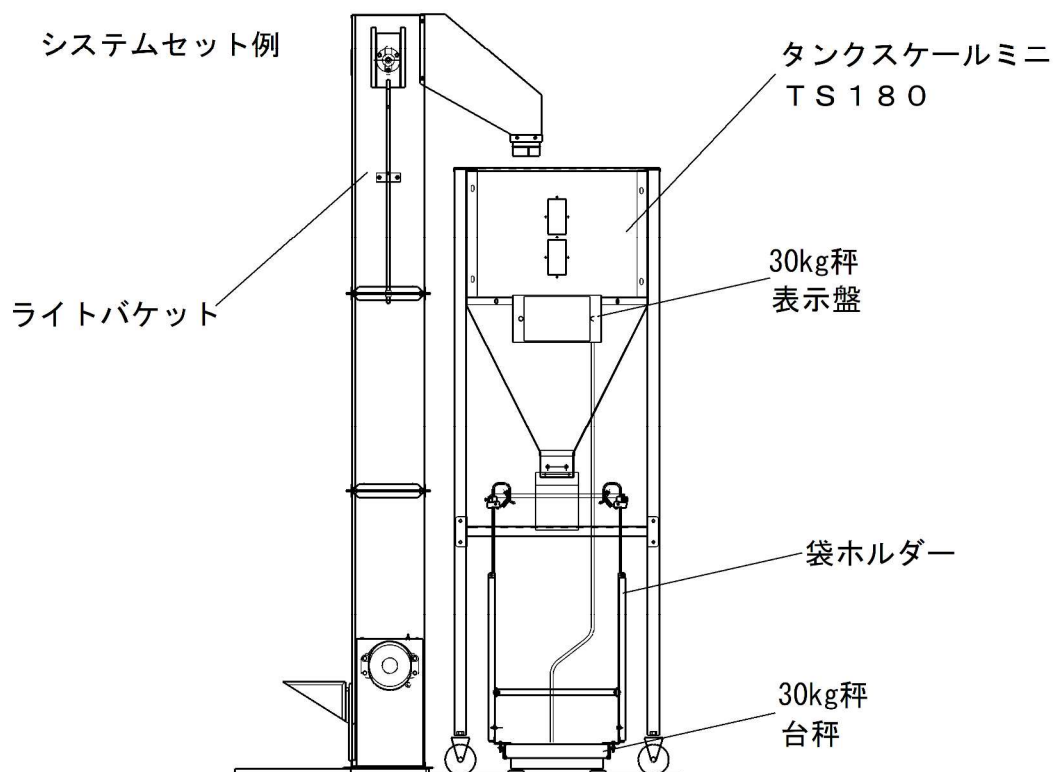
組立、作業方法

- 付属の取扱説明書を参照して配線、組立、設定をしてください。
- シャッターを下方方向に押すと計量が始まります。
- 計量を途中停止する場合は、閉レバーを押してシャッターを閉めてください。
- 設定重量になると、シャッターが自動で閉まり、ブザーで知らせます。

ライトバケット

組立、作業方法

- ライトバケットについてはライトバケット付属の取扱説明書を参照してください。
- ライトバケットをタンクスケールミニに横付けしてください。
- ライトバケットのスイッチをONにした後で、直前の機器のスイッチをONにしてください。
(もし、スイッチをONにする順序が変わるとライトバケットの入口で玄米の詰まりや溢れる恐れがあります。)
- タンクスケールミニのシャッターを開いて計量を開始してください。
- 作業が終了して運転を停止する時は、直前の機器のスイッチをOFFにした後でライトバケットのスイッチをOFFにしてください。
(もし、スイッチをOFFにする順序が変わるとライトバケットの入口で玄米の詰まりや溢れる恐れがあります。)



不調診断

状 況	点 検 箇 所	処 置
シャッターが 閉まらない。	シャッターから出ているカプラーが抜けていませんか。	カプラーを確実に差し込んでください。
	ソレノイド、台秤、表示盤が故障している場合があります。	販売店へご相談ください。
ソレノイドで異常音 (ビ〜という異常音) がする。	ソレノイド吸着面にゴミが入っていたり錆びている。	ゴミやサビを取り除いてください。

製造販売元



株式会社

岡山農栄社

ホームページ <http://noeisha.co.jp>

本社	〒703-8204 岡山市中区雄町394-3
本社営業所	〒703-8204 岡山市中区雄町394-3
北海道営業所	〒078-8275 旭川市工業団地5条3-3-1
東北営業所	〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町4-2-44
関東営業所	〒372-0023 群馬県伊勢崎市粕川町1616
九州営業所	〒862-0911 熊本市東区健軍3-45-13

お客様メモ

購入日	年	月	日
購入店名			